

第六十七回句会 俳句

【高点句】

- ☆金木屋香りで繋ぐ散歩道 〈青蛙〉
☆電線は五線譜月は全音符 〈撫子〉
☆一灯に老いの向き合ふ良夜かな 〈眞澄〉

【各自一句】

- ・秋うらら跳ねる媼のレオタード 〈一馬〉
・秋晴や蕨宿まで味噌買いに 〈伸子〉
・月明りワインくゆらせノクターン 〈童心〉
・仲秋や雲あそばせて山暮るる 〈眞澄〉
・木屋や小さき庭に黄金降り 〈千恵〉
・星月夜ブラックホール何処かな 〈隆司〉
・焙煎の香の上り来て初紅葉 〈明美〉
・秋の虹今日の雑事を振り払い 〈青蛙〉
・笑わぬ子それも個性か月眺む 〈緑〉
・大仏のうえを流れる秋の雲 〈哲雄〉
・やせが勝ち戸惑い顔の草相撲 〈莫院〉
・ただいまの声重なりて良夜かな 〈安津子〉
・やや寒にネクタイ五ミリきつく締め 〈撫子〉
・暗号のごとく団栗並べたる 〈郁代〉

*以上、42句（3句ずつ13名と2句1名、1句1名）より、選句は15名により4句ずつ

*高点句は、高得点の句より3句

*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による（得点順ではなく、俳句一覧表に偶然記載された順に掲載）